

清流の国ぎふ

秋の地歌舞伎公演2018

◆平成三十年 十一月二十五日(日)

開演 11時00分 (開場 10時30分)

◆会場 ぎふ清流文化プラザ2F 長良川ホール

◆入場無料 全席自由 10月22日(月)より入場整理券配布開始

◆上演外題・出演

義経千本桜 船屋の場

飯地五毛座歌舞伎保存会 (恵那市)

浮世柄比翼稲妻 仲ノ町鞆当の場

串原歌舞伎保存会 (恵那市)

特別企画 凱旋公演

10月にフランス、スペインで舞台に立つ加子母歌舞伎保存会、
鳳凰座歌舞伎保存会による凱旋公演を特別に行います。

平家女護島 鬼界ヶ島の場(俊寛)

加子母歌舞伎保存会 (中津川市)

戎詣恋釣針釣女

鳳凰座歌舞伎保存会 (下呂市)

◆衣裳展示 美濃歌舞伎保存会 (瑞浪市)

終演 16時30分 (予定) 演目・上演順は変更となる場合がございます。



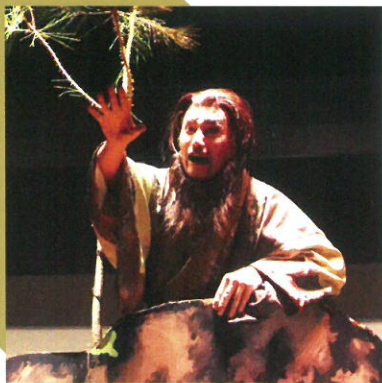
串原歌舞伎保存会 (恵那市)



鳳凰座歌舞伎保存会 (下呂市)



飯地五毛座歌舞伎保存会 (恵那市)



加子母歌舞伎保存会 (中津川市)

当日は出演団体関係市による
観光PR・特産品販売
を行います。

秋の地歌舞伎公演 2018

串原歌舞伎保存会 (恵那市)

岐阜県恵那市の最南端、愛知県豊田市と境を接する串原は、面積の八割を山林が占める自然豊かな地域で、三河地方の影響を受け、江戸中期に村人たちの娯楽として歌舞伎が始まりましたが、昭和中期に衰退しました。しかし、昭和四十六年(一九七二)に「串原歌舞伎保存会」を結成し、翌々年には第一回公演を開催しました。昭和五十六年(一九八二)からは次世代育成のため子ども歌舞伎にも取り組み始めました。さらに、串原小学校における「ふるさと学習」として、六年生を対象に歌舞伎を学び、体験させる活動を取り入れ、同年村の文化祭で初公演し会場を沸かせました。以降、毎年子ども歌舞伎を続け、平成六年には串原村無形民俗文化財の指定(現在は市指定)を受けました。現在は子ども的人数も少なくなり五・六年生を中心に活動しています。毎年十一月の串原文化祭では、大人・子ども一幕を上演しています。

飯地五毛座歌舞伎保存会 (恵那市)

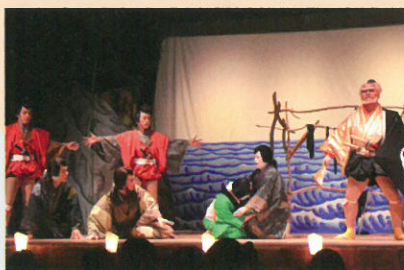
飯地には六つの集落があり、それぞれに神社があります。神社の拝殿を舞台にして、江戸時代後半から盛んに村芝居が行われてきました。戦後昭和二十六年に両花道の付いた芝居のできる公民館「五毛座」が建設され、翌年二十七年に「歌舞伎同好会」が結成されました。結成以来、松本団升師匠に指導を受けて隔年四月の村の春まつりの余興として、五十余年地芝居を行っています。その後「飯地歌舞伎保存会」と名称を変え、平成十六年から「飯地五毛座歌舞伎保存会」としました。また、平成九年から飯地小学校の児童による「子ども歌舞伎」も立ち上げて敬老会の余興として公演も続けています。現在は、松本団女師匠の指導を仰ぎながら地域の伝統芸能の保存・伝承に努めています。



飯地五毛座歌舞伎保存会

加子母歌舞伎保存会 (中津川市)

加子母の歌舞伎は、娯楽の少ない農山村にとつて、昔から唯一の楽しみでありました。戦争時代をはさみ厳しく取り締まられたことにより一時休んでいましたが、昭和四十七年に各地の農村舞台が脚光を浴び始めるなか、加子母の明治座も、岐阜県重要有形民俗文化財として指定をされました。これをきっかけに、歌舞伎を愛する人達で加子母歌舞伎愛好会として再興することができました。以後、名称を変え、などありましたが、地域のみなさんに保存会員となつて頂くなどして幾度もあった存続の危機を乗り越え、今年九月にたくさんの方にこ来場いただき、無事に第四十六回の公演を終えました。今後も、関係者の皆様、そして地域の皆様に支えていただきながら、子どもから大人まで地域一丸となつて毎年地歌舞伎を作り上げていきたいと思います。



加子母歌舞伎保存会



鳳凰座歌舞伎保存会

鳳凰座歌舞伎保存会 (下呂市)

鳳凰座は下呂市御厩野(みまの)地区にあり、江戸時代より農山村の唯一の娯楽として「御厩野の芝居」と呼ばれ親しまれてきました。昭和三十六年に鳳凰座村芝居保存会(現鳳凰座歌舞伎保存会)が結成され、毎年五月三日、四日に定期公演を行っており、記録のある昭和四十六年からこれまでに八十外題二百余幕という多くの幕を上演しております。小屋があり、舞台をつくる者があり、それをみていただくお客様がいる。この三つが揃つて鳳凰座の芝居は続いてきました。鳳凰座の伝統を後世に引き継いでいきたいと日々活動しております。

10月22日(月) 9時より入場整理券配布開始

入場整理券をお持ちの方から優先して入場いただけます。

配布時間 9:00 ~ 17:00 整理券配布場所 / ぎふ清流文化プラザ1F 正面玄関受付

※お一人様につき5枚までの配布となります。

封書での申し込みも受け付けておりますので、詳しくはお問い合わせください。



串原歌舞伎保存会

岐阜県では、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会を本県魅力発信の絶好の機会ととらえ、毎年複数の地歌舞伎保存団体がこのぎふ清流文化プラザで公演する「地歌舞伎推進プログラム」を展開しています。本公演は、地歌舞伎推進プログラムの一つとして、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が推進する文化プログラム「東京2020参画プログラム」と国(内閣官房)が推進する「beyond2020プログラム」双方の認証を受け開催します。今後とも継続的に地歌舞伎公演を開催するとともに、2020年には県下全域の地歌舞伎保存団体が一堂に会する公演を開催する予定です。

TOKYO 2020
応援プログラム



ぎふ清流文化プラザ
ともに、つくる、つたえる、かなえる

【お問い合わせ】
公益財団法人 岐阜県教育文化財団
プラザ事業課

〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ 1階
TEL.058-233-8164 (受付時間: 平日9:00~17:15)
FAX.058-233-5811
http://www.g-kyoubun.or.jp/ | gcecf@g-kyoubun.or.jp

■駐車場のご案内

- ・ぎふ清流文化プラザ駐車場(136台)
駐車料金/3時間まで100円 それ以降30分ごとに100円
- ・駐車場には限りがありますので、出来るだけ公共交通機関をご利用ください。
- ・障害者手帳をお持ちの方は、駐車料金の減免があります。

■公共交通機関のご案内[岐阜バス]

- JR岐阜駅10番のりば または名鉄岐阜(バスターミナル)Cのりば
- 【三田洞線】市民会館/長良川国際会議場方面行き
- 【K49 城田寺団地】、【K50 長良八代公園前】、【K55 栗野西5丁目】にて約20分バス停「メモリアル正門前」下車 徒歩1分。

